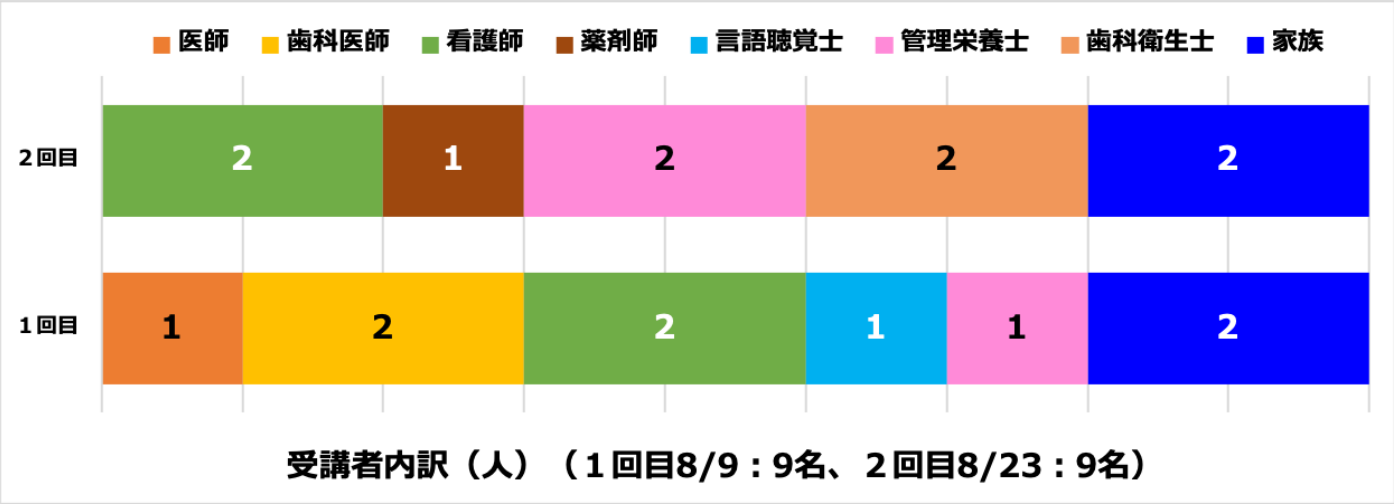
“オンライン食事サポーター講座” 開催しました！

2020 年　①8 月 9 日（日）、②8 月 23 日（日）に、Zoom を使用したセミナーを開催しました。本講座は、食べることと身体活動のメカニズム、誤嚥性肺炎予防、KT バランスチャートでの包括的評価とステップアップ、基本的な食事の食べ方・介助法、医療や地域での食支援法などを理解し、口から食べることが困難な人たちへの理解と支援ができる人材を増やすことを目的として開催しました。

担当者：①8 月 9 日　講師；金　志純（KTSM 理事／看護師）
アシスタント；山下ゆかり（KTSM 実技認定者／歯科衛生士）・高橋瑞保
②8 月 23 日 講師；小山珠美（KTSM 理事長／看護師）
アシスタント；高橋瑞保（KTSM 実技認定者／管理栄養士）

参加者内訳：



参加者アンケートより（一部抜粋）

（1）本日のセミナー内容は理解できましたか？

①8/ 9（6 名/9 名回答）よく理解できた　5人　／　まあまあ理解できた　1 人　／　難しかった　0 人

②8/23（5 名/9 名回答）よく理解できた　5人　／　まあまあ理解できた　0 人　／　難しかった　0 人

・実技などの指導があったため。

・最近のオンラインセミナーを受講していたので、復習になったのと受講生の反応見ながら講義をすすめて頂けたのが、よかったです。

・丁寧に詳しく説明と映像を通して説明していただき分かりやすかったです。

・物凄くわかりやすかったです。根拠もわかりやすく、今まで気づけなかったことも気づく事ができて本当によかったです。

・実際の食事介助のコツを体感できた。動画や写真が多く、わかりやすかった。

・食べにくい例を実際にやってみたことで、正しい食介を理解できたし、自施設のスタッフを納得させられる指導ができると思った。

・ハンズオンでのセミナーは、小山先生のスプーン操作（口に入れる角度や舌に乗せる位置など）がより具体的で分かりやすかったです。

（2）もう少し学びたかったこと

・認知症の方から見た食卓の見え方など、工夫など。

・開口が難しい方、溜め込みがある方、認知症が進行している方など症例をもっともっと見たかった。

・姿勢保持の工夫、手を添えた食介方法。

（3）セミナー中に聞けなかった疑問点やセミナーに対する率直なご意見など

・普段、臨床の中での疑問やわからない点をテキストや参考図書で確認してましたが、今回のセミナーを受けて、また新たな発見(ハンズオン)があり、また一層取り組もうと思うきっかけになりました。遠方には行けないので、今回のような zoom を使ったセミナーは、私にとっては大変よかったです。また zoom を使ったセミナーがあれば、参加したいです。

・看護も介護も食事介助の技術は全くと言っていいほど学校で基礎教育として教育を受けていないように思います。何とか、就職した時に最低ここだけは教育したいというものを作りたいと思っています。また、KTBC の導入も中地半端になっているので何とかスタンダードしたいとも思っています。

・私は医師ですが、病院で外来と介護老人施設で日ごろから患者さんや利用者さんに関わっていて、（実際には外来では難しいのですが・・・）施設では利用者さんが食べる事がとても幸せそうでありとても楽しみであるのを実感しておりまして、できる限り口から食べていただけるように頑張ってます。

・COVID-19 が落ち着いたらリアルで小山先生のセミナーを受講したいと痛切しました。患者さんは人それぞれなので、その人をよく観察し、その人にとって一番ベストなアドバイスができるように勉強していきたいと思います。

・ハンズオンを通して食べる事が苦痛になってしまう原因を改めて体感できました。また、他職種の方やご家族の方の意見などを伺えて、大変参考になりました。

・ベッドの角度と患者の姿勢の角度のところが少しごっちゃになりそうだったので気をつけて現場で生かしたい。

・ハンズオンでは、食べることを、再確認しました。自分自身で食べ、それを食事介助に繋げて考えることができました。

オンラインセミナーの様子

※画像の掲載については参加者の同意を得ております。

Zoom 使用によるオンラインセミナー開催が初の試みであったため、色々と不都合もありましたが、熱心にご参加くださいました参加者の皆様に厚く御礼申し上げます。

当法人では、実技セミナーや食事サポーターセミナーなど、知識やマインドに加え介助スキルの伝達にも力を入れて参りましたが、新型コロナウイルス感染の影響により通常の実技セミナー開催が困難な状況となりました。先の見えない不安な中、どうすれば効果的なセミナーを開催できるか、検討して参りました。10 名限定の顔の見える参加スタイルを提示させていたき、ハンズオンでの演習による実体験を含めたセミナーが、このようなスタイルでも可能であり、また進化していけることを確信させていただきました。

参加者の皆様の率直なご意見も参考にさせていただき、今後も進化させながら定期的に「オンライン食事サポーターセミナー」を開催していく予定です。

『食事サポーターインストラクター』の資格
をお持ちの方々のセミナー開催希望者も募集
しています♪
希望者は事務局までご連絡ください。